

☆メールマガジンご登録のみなさま・岸和田サテライト友の会会員のみなさま。
今月も岸和田サテライト@和歌山大学 メールマガジンをお送りいたします。

◎わだいな浪切サロン開催について。

①第151回わだいな浪切サロン予告

タイトル
講演概要

「中国この不思議な国の“超(ウルトラ)民主主義”とは?~歴史から見る皇帝と主席~」

共産党による事実上の一党独裁体制であり、国民の意志とは無関係に運営されているように見える中華人民共和国は、実は、「人民の意志」が至上の価値を持つ民主主義国家として設計されています。では、「人民の意志」が至上の価値を持つということと共産党の独裁体制とは、どのような関係にあるのでしょうか?中華人民共和国は、皇帝が独裁していた伝統的な中華帝国とどのような関係にあるのでしょうか?今回の講演では、現代中国の国家の構造を腑分けして、中華人民共和国の中国史上の位置を考えます。またこのことを通して、私たちの国家が民主主義的であるためには何が必要なのか、皆さんと考えてみたいと思います。

開催日時
話題提供者
申込方法

2023年11月15日(水)19時00分~20時30分

和歌山大学教育学部 教授 三品英憲

講演は南海浪切ホールおよびオンラインの両方での開催となっています(ハイブリッド開催)。会場参加希望の方は電話による申し込み(下記電話番号参照)と、ネット上の登録フォーム(申込アドレス参照)からの事前登録の二通りとなっています。またオンラインで参加希望の方は、従来通り下記登録フォーム(申込アドレス参照)からアクセスしてご登録くださいますようお願いいたします。(参加人数 対面参加 80名程度 オンライン参加 100名程度)

申込電話
申込アドレス
申込期限

072-433-0875 (ただし 火曜日~土曜日 10時~17時)

<https://forms.gle/8xwyiL5GCrfjsmnS8>

2023年11月14日(火)17時まで

※障がい有する参加希望の方で特別な配慮を必要とする方は、11月1日(水)までに下記問合せ先までご相談ください。

以下のサロンも現在受付中です。

②第152回わだいな浪切サロン予告

タイトル
講演概要

「今忍び寄る日本庭園の危機とは何だ?その魅力や面白さを知って、これからを考えよう!」

京都の龍安寺石庭や金沢の兼六園、そして岡山の後樂園や島根の足立美術館庭園など、年代も様式も異なる庭園が、観光の名所として親しまれています。一方その庭園を守っていくことの難しさや造園にかかわる人々の後継者難など様々な問題も。しかし私たちは、これら庭園の本当の良さや価値を知っているのでしょうか?またそれら豊かな庭園文化をこれからも守っていくにはどうしたらいいのでしょうか?今回の講演では庭園を鑑賞する目線で、日本の庭園文化の価値やそこにある課題について考えてみます。

開催日時
話題提供者
申込方法・人数・電話

2023年12月20日(水)19時~20時30分

桃山学院大学国際教養学部 教授 片平 幸氏

第151回と同じです。

申込アドレス
申込期限

<https://forms.gle/C3FHM5tY6GSIRsBH7>

2023年12月19日(火)17時まで

※障がい有する参加希望の方で特別な配慮を必要とする方は、12月6日(水)までに下記問合せ先までご相談ください。

※両サロンとも、ご登録後、すぐ自動返信メールが届きます。そのメールに当日のZoomウェビナーでアクセスできるアドレスなどが入っています。当日まで保管してくださいますようお願いいたします。

登録からサロン開催日までの手順を下記サイトのページでご説明していますので、ご参考にしてください。

<https://www.wakayama-u.ac.jp/kii-plus/kishiwada/salon/online.html>

◎開催レポートについて

岸和田サテライトホームページで過去に開催したサロンの講師アンケートを掲載しています。

話題提供者が時間内に言い足りなかった点や質問の回答について掲載しています。

下記のアドレスからご覧ください。

<https://www.wakayama-u.ac.jp/kii-plus/kishiwada/salon/past/report/2023.html>

◎岸和田市内にある景観資源を巡る、なぞときウォークラリーについて

岸和田市内にある景観資源を巡る、なぞときウォークラリーを、下記の通り開催いたします。

本イベントは岸和田市景観LPPに所属している学生が企画・運営しています。

